



# 薬師寺小だより

平成29年4月  
下野市立  
薬師寺小学校長  
鈴木一恵

薬小っ子スタンダード  
当たり前のごとを  
当たり前に行える子に

あいさつ・返事  
言葉遣い  
やさしく

毎日の読書  
家庭学習  
かしこく

早寝・早起き  
朝ごはん  
たくましく



## 進級 おめでとう! 4月10日新任式・始業式

花壇のチューリップやノースポール、パンジーが希望に満ちた子供たちの登校を出迎え、4月10日(月)、薬師寺小の平成29年度がスタートしました。

始業式に先立ち、4月1日に赴任した職員を迎える「新任式」を行いました。赴任した職員は次の9名です。全員、薬小の子供たちのために精一杯努力いたしますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

熊谷 妃 先生	県立国分寺特別支援学校より
土田 礼巳先生	下野市立緑小学校より
小野瀬 亜矢子先生	下野市立石橋小学校より
瀬端 愛美先生	下野市立国分寺東小学校より
篠原 魁先生	新規採用
橋本 眞知先生	下野市立石橋小学校より
葵生 川弘美先生	壬生町立安塚小学校より
太田 愛子先生	下野市立国分寺小学校より
	新採研後補充

新任式後、子供たちの待ちに待った「担任発表」を行いました。平成29年度の職員構成は次のとおりです。

校長	鈴木 一恵	6年1組主任	北城 篤史
教頭	膝附 和彦	6年2組	安生 知世
教務主任	川島 啓	なかよし	塩田 晴治
学力向上推進リーダー	土田 礼巳	児童指導主任	
T・T学習指導主任	宮本 元与	なかよし主任	石田 由起子
1年1組	吉川 葵	通級学級	熊谷 妃
1年2組主任	中田 潤子	養護教諭	柴崎 友里
2年1組	瀬端 愛美	主事	高松 裕太
2年2組主任	稲葉 恵子	公仕	野口美智代
3年1組	竹内 清恵	学校支援員	橋本眞知子
3年2組主任	小野瀬 亜矢子	支援員	葵生川弘美
4年1組主任	上條 愛理	支援員	野口 織恵
5年1組主任	芋川 晴恵	支援員	東浦 郁子
5年2組	篠原 魁	ALT	レニイケダ
新採研後補充	太田 愛子	JTE	石原 由貴

### 始業式 代表の 言葉



**今年頑張りたいこと 6年**  
私は、去年、代表委員として運動会や薬小祭、6年生を送る会などで、何回も話し合いを重ねて、それらの行事がより良いものになるように頑張りました。情報委員としても、朝や昼の放送や国旗の上げ下げなどを行いました。今日から私は6年生です。最上級生として頑張りたいことが2つあります。  
1つ目は、何事も責任を持つことです。私は、卒業した6年生の姿を見てきました。仲良し班のリーダーや登校班長などで責任感をもって低学年の人をまとめたり、中心となって働いたりする姿を見て、大変だなあと思いました。でも、どんなに大変でも、責任感を持ってやり遂げたいと思います。  
2つ目は、勉強です。6年生から歴史の学習が始まります。勉強も今まで以上に難しくなります。ですから、自主学習をしっかりと行って準備したいと考えています。  
2つのことを頑張って、卒業した6年生に負けたくない立派な6年生になりたいと思っています。



本校校長として2年目となりました。薬小を愛する地域の皆様へ御支援を頂きながら今年度も純粋で可愛い子供達と過ごせることに心から感謝致しております。

ご承知のように南河内中学校区は平成33年度には義務教育学校となって生まれ変わります。子供たちが薬師寺小の歴史を力強く刻んでいけるよう、一日一日を大切に、明るく笑顔溢れる学校を目指して参ります。今年度は以下のような方針で、全職員一丸となって取り組んで参りますのでどうぞよろしくお願ひします。

【教育目標】	【目指す児童像】
心ゆたかな子ども	<input type="checkbox"/> 思いやりのある子供 <input type="checkbox"/> 自他を大切にできる子供 <input type="checkbox"/> 感動・感謝ができる子供
よく考える子ども	<input type="checkbox"/> よく聞きはつきり話せる子供 <input type="checkbox"/> よく考え工夫する子供 <input type="checkbox"/> 基礎的な知識・技能を身に付けた子供
たくましい子ども	<input type="checkbox"/> 目標に向かって頑張れる子供 <input type="checkbox"/> 健康・安全に気を付ける子供 <input type="checkbox"/> 進んで働ける子供

### 【具体的な取り組み】

異学年交流活動や業間活動を充実させ、望ましい人間関係を築くと共に、互いの良さを認め合える集団を目指します。

ふるさと薬師寺の心を生かし、地域とのつながりを大切にしながら、薬師寺小ならではの特色ある教育活動を展開します。

体育的行事や集会、勤労生産的行事を充実させ、目標に向かって粘り強く取り組む心と体の育成を目指します。

学年に応じた学習習慣を確立させ、基礎的・基本的な学力の定着と思考・判断・表現力の向上を目指します。

小1スタートカリキュラムと小中一貫教育を工夫し、滑らかな幼小中連携により、安心して学校生活を送れるようにします。

道徳教育の推進と外国語活動の導入を積極的に行い、将来、様々な人々と尊重し合って生活できる児童を育てます。

児童が考える楽しさや分かる喜びを実感できる授業を進めると共に、家庭学習を充実させ、更なる学力向上を目指します。

安心で安全な学校作りを目指して、常に危機意識をもち、家庭や地域との連携も図りながら、安全管理に努めます。

## ご入学おめでとうございます

### 薬小っ子レンジャーに64名が仲間入り

#### 水（自分のがんばり）と肥料（学校）と太陽の光（家庭）で3つの花を咲かせよう

4月11日入学式がお兄さんお姉さんの育てたパンジーの花に見守られながら行われました。雨が降り寒い日となってしまいましたが、担任の呼名に元気よく返事する64名の明るく元気な新生生の姿に救われました。

校長式辞では「薬小に入学するととてもいいことがあります。」と伝えました。それは「薬小っ子レンジャー」になれることです。でも本物の薬小っ子レンジャーになることは簡単なことではありません。そこで2年生と5年生に手伝ってもらいながら「薬小っ子レンジャー」になる秘密を教えました。その秘密とは「薬小っ子スタンダード」を毎日こつこつと頑張ることです。

さらに新生生がお兄さんやお姉さんのように立派な「薬小っ子レンジャー」になれるように校長から新生生に3つの花の種をあげました。残念ながら目には見えませんがとても大切な種です。それは心の種・頭の種・体の種です。種をのせた手をそれぞれ胸・頭・腕に当ててもらいました。「この種に水をやるのは、あなたたち自身です。『がんばる（努力）』ということが水をやることになります。毎日少しずつがんばりましょう。」と話しました。

そして、保護者の皆様には、「学校は、今、お子様に蒔いた種に適切な肥料をあげます。ご家庭では、温かな太陽の光を与えてください。水と肥料と日光があつて、初めてきれいな花が咲きます。

でも、どれもたくさんやればよいというものではありません。甘やかすことなく、必要な時にちょうどよい量をあげることが大切です。学校と家庭が協力して「薬小っ子レンジャー」を育てていきましょう。」と話しました。

小学生になると登下校や45分の授業などこれまでの生活とは違うところがたくさんあります。学校では、「スタートカリキュラム」により幼小のつなぎを丁寧に行つて参ります。給食の配膳は4月いっぱい保護者ボランティアの方々協力して下さいます。

御心配なことがありましたら遠慮なく御連絡ください。

### H29薬小っ子レンジャー応援団



## 薬小っ子スタンダード

### 当たり前のことを当たり前でできる子に



- ・あいさつ、返事、言葉遣い
- ・くつ揃え
- ・家族のためのお手伝い
- ・自分のことは自分です

#### やさしく



- ・毎日の読書、家庭学習
- ・テレビやゲームの時間を決める
- ・家族との会話、親子読書
- ・地域の行事への参加

#### かしこく



- ・早寝、早起き、朝ごはん
- ・外遊び、体力作り
- ・家族と一緒に正しい食習慣
- ・安全な登下校

#### たくましく

## 家庭訪問は、とても貴重な時間

### お忙しいところ、お世話になります

4月24日（月）から家庭訪問が始まります。家庭訪問で、直接、保護者の皆様と顔を合わせてお話しすることにより、ご家庭の教育方針や地域、通学路の様子、学校や担任へのご要望、放課後の児童間の交流などを理解することができます。

また、お子様の家庭での表情を見られるのも参考になる点です。学校よりずっとリラックスした表情であれば、教室でももっと伸び伸びと活動できるよう見守つていこうなどと、担任は考えます。

さらに、仮に、国語の時間に「愛犬ポチと近所の公園に散歩に行きました。」といった文を書いた子がいたとしたら、家庭訪問により、「あの犬、あの公園」と具体的な姿が浮かび、お子様との会話も弾みます。

そして何より貴重なことは、お子様一人ひとりがご家庭にとってかけがえのない存在であることを実感できることです。

このように、学校でのお子様の姿からだけでなく、お子様をより深く理解するために、担任にとりまして、家庭訪問はとても貴重な時間となります。

移動時間も含めて15分という限られた時間で申し訳ございませんが、スムーズに実施できますようよろしくお願ひいたします。



### お世話になった先生方7名が薬師寺小を去りました

それぞれ勤務年数は違いますが、子供たちの健全な育成のために一生懸命取り組まれました。

3月31日に「離任式」が行われ、子供たちに薬小への思いを語っていただきました。

齊藤 真実先生  
白石 孝子先生  
野口 貴史先生  
平井 貴希先生  
矢岡 千比呂先生  
近藤 令兄先生  
小暮 珠美先生

下野市立国分寺東小学校へ  
下野市教育委員会へ  
栃木市立栃木中央小学校へ  
退職  
退職  
栃木市立栃木中央小学校へ  
下野市立国分寺小学校へ